

ママ、いつまで僕たちを『社会毒』の中で育てるの？

親が変われば、子どもも変わる！



セミナーのご案内 6月22日(日) エッサム本社ビル 3F



あらゆる環境(医・食・住・環・他)が
悪化し、『社会毒』が蔓延している今日

私たちの身の回りは、気が付かないうちにあらゆる環境が悪化しています。この悪い環境が子どもや家族を病気に向かわせています。例えば、大気汚染・有害電磁・環境ホルモン・重金属・ダイオキシン・放射能汚染・発ガン性物質・紫外線・有害化学物質・残留農薬・食品添加物・医療毒・薬毒・遺伝子組み換え食品…など、健康に悪影響を与える『社会毒』は、数えきれないほどたくさんあります。食品添加物を一つとっても1,000種類以上あると言われています。

このような社会毒が蔓延している最悪な環境下では、子どものときから『小児生活習慣病』を起こしやすいのは無理もないと、あなたは諦めていませんか？安心して下さい。例えばあなたのお子さんがどのような環境下でどのような健康維持を続けているとしても、もしくは母として何年もの子育て経験があろうと新米ママだろうと、あなたのお子さんの心身を今以上に健康に変え、『小児生活習慣病』予防のために必要な時間はたった3時間20分です。その理由をこれからご説明していきます。あなたの子育てにおいて最も重要な内容ですから、ぜひ最後まで読んで下さい。



ママ(パパ)が社会の見方を変えれば 子どもが「健康」に変わる！

あなたは普段からテレビやラジオ、雑誌、新聞などで健康知識や情報を得ていると思います。このようなマスメディアにお金を払って広告をうてるのは、お金のある大企業です。利益第一主義である多くの大企業は、たくさんの知識と情報を持ち、消費者を誘導し商品を購入するように仕掛けていきます。資本主義社会ですからこの事がすべて悪いわけではなく、すべての広告が誠実で害が無くお客様のお役に立つものであれば問題はありません。しかし、現実には「取得権」を持つ大企業が各業界を牛耳り、消費者の望む方向にすべて動いているわけではありません。つまり、「取得権」を持つ大企業と消費者の考え方の間には大きな「ズレ」があり、そのズレがどんどん大きくなっているのが現状です。いわゆるこの歪みが各業界にあり、これを総合的にとらえると、恐ろしく巨大な「社会の毒」ということになります。先ほど述べた「あらゆる環境が悪化」した参考例として示したのは、これを意味します。

お子さん(や家族)を守るためには、「今の常識は非常識である！」という前提に立ち、曇った目・眠っている脳を覚まさなければなりません。ママ(パパ)が物事の真相や要点をはっきり見分ける心眼を持たないと、愛するお子さんを守れない時代なのです。では、いったいどうしたらいいのでしょうか？ その答えとは…



真実を語る人に直接お会いし 確認するしか「方法」はありません。

社会毒の本質を理解しないと、現実には起きている健康問題の根本解決には至りません。ママ(パパ)であるあなたがこの本質を自覚することで、社会の表面に現れてくる健康被害を深くご理解することができるのです。そこで初めて、あなたはお子さんの「今後ますます悪化するだろう社会毒の問題」に対して、心の底から対応策を考えるでしょう。また、お子さんの生活習慣病の予防は、お子さんにとって不可欠な問題であることも深くご理解できます。

では、お子さん(や家族)の健康促進や病気予防のための「対応策」はあるのでしょうか？ もちろん、あります。その対応策とは・・・



体内に何を【IN=健康に良い食】するか 何を【OUT=解毒】するか、が「カギ」！

このセミナーで学べる

絶対押さえない『園児6つの健康情報』

社会毒

社会毒の知識を得て子ども(家族)を守ろう！

医療毒・薬毒・環境毒・食毒・毒親…などの社会毒を知り避けるには。

解毒

体内の毒を出す(解毒)ためのヒントを得よう！

農薬・食品添加物・薬毒・重金属・有害化学物質…などを排泄し健康体に戻すには。

精神安定

精神安定のためにすべきこと/しないこと！

日常生活において心の平穏を維持するには。

食の基本

ママ…、その食事、まった！

今の食生活で健康を保てるかを見直し改善するには。

細胞元気食

細胞から元気になる食事とは何か！

細胞にとって最適な環境をつくり出すには。

子供栄養学

子どもたちを健康に育てる栄養学！

食事内容は頭のよしあしにも影響する、他。



6月22日の講師をご紹介します。



内海 聡 先生
Tokyo DD Clinic 院長 内科医
NPO 法人薬害研究センター理事長

1974年兵庫県生まれ。筑波大学医学専門学群卒業。東京女子医科大学附属東洋医学研究所研究員、東京警察病院消化器内科、究員、東京警察病院消化器内科、牛久愛和総合病院内科・漢方科で勤務。精神医療分野での活動にて、「病を悪化させる精神科医療」という現実を実感。2006年8月に牛久東洋医学クリニックを開業(2013年3月に閉院)。2013年4月、断薬を主軸としたTokyo DD Clinic開業、NPO 法人薬害研究センターを設立。2008年10月、患者・家族との協働によるウェブサイト「精神科セカンドオピニオン掲示板」のメンバーに向け、患者への情報提供ボランティアを開始。漢方薬による西洋薬の補強に関して、処方案の提供を行う。但し、クリニックでは、薬漬け、薬害、依存という問題をかんがみ、一般的な精神科治療を行っておらず、向精神薬や内科系、鎮痛系の薬の減断薬、およびワクチンの薬害反応に特化して診療している。現代医療は、症状があればいちいち「病氣」とみなして無駄に薬を処方するが、対症療法に終始して病氣を本質的には治癒できず、しかも健康を悪化させる存在にすらなっていると指摘。「医学の9割は不要」と言い、必要な1割の部分に資本とマンパワーを集中すれば、国民の健康状態はよくなり、医療費削減にも寄与すると主張している。著書には、「子どもを救う正義の味方」の恐るべき正体! を暴露した「児童相談所の怖い話」、「日本の[薬漬け]を斬る」、「医学不要論」、「医者いらずの食」など多数。



山田豊文 先生
杏林予防医学研究所所長、米国公益法人ライフサイエンスアカデミー理事長
日本ミネラルファスティング協会(JMFA)理事長、日本微量元素学会、日本マグネシウム学会、
日本抗加齢医学会、日本臨床環境医学会、日本ビタミン学会、日本絶食療法学会各会員他






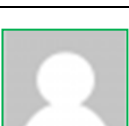


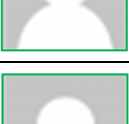


細胞の機能を、細胞自身が求める極限にまで高める栄養素(環境)を提供することにより、人は誰でも最高に健康に生きることができる。それこそが予防医学・治療医学のベースになるという独自の理論「細胞環境デザイン学」を提唱。また、医師や歯科医師を中心とした日本ミネラルファスティング協会を主宰し、自身の理論を啓蒙すると共に、幼児教育、医療、美容、スポーツなど、さまざまな分野でもこの理論を展開し、多くの有名アスリートや芸能人、政治家など各界の著名人からも絶大なる信頼を得ている。

主な著書に『家族みんなが病氣にならない食べ方事典(現代書林)』、『『老けない体』は骨で決まる』(青春出版社)、『食べない人は病氣にならない』(幻冬舎)、『細胞から元気になる食事』(新潮社)、『病氣がイヤなら「油」を変えなさい!』(河出書房新社)、など多数あり、韓国や台湾、中国でも翻訳されている。



未病予防推進協会主催のセミナーを 過去に受講されたお客様の声

■今までに味わったことのない「ショッキングと真実」、「感動と改善のご提案」をお届けしています。

	<p>西川なつ子様 FBである程度読ませて頂いていました。もっと時間をとって話してほしかった。目からウロコ、もっと周りの人に知ってもらってサポートしていきたいと思いました。</p>
	<p>星恵美子様 Facebook でいつも見ていたり、本を読んで、初めてのLIVE。すばらしく感動しました。すぐ今日から実行します。</p>
	<p>池田沙弥香様 話をきいていると背筋が凍る思いですが、現実を知る（ちゃんと事実を知る）と知らないとは違うと思うのでよかったですと思っています。</p>
	<p>森田真由美様 FBで情報を頂いており、今回初めての講演会で主人にも理解して頂きたくまいりました。もう少しゆっくりお話をききたかったです。</p>
	<p>和田佳律瑠様 著書などは読ませて頂いていますが、とても単刀直入なお話がおもしろく、説得力にすごさを感じました。</p>
	<p>斎藤恵子様 今の世の中の悲しいくらいの実況。これを受け止めて、生きていこうと思いました。母が先日、難病と診断され、何をしたいか悩んでいました。これからすこしずつ勉強して前にすすんでいこうと思いました。</p>
	<p>KK様 Facebookは知っていたので、どんな先生かお会いするのが楽しみでした。直接お話をきいておもしろかったです。子どもができた事で薬や食に対して見つめ直せる、知るきっかけになったので、本でもしっかり勉強していきたいと思っています。</p>
	<p>SK様 何回お話をきいても、感動があります。 毒親から早く普通の親になるべく、がんばります。</p>
	<p>TK様 ショッキングな内容でした。</p>
	<p>FI様 ものすごくわかりやすく嘘を教えてくださいました。ママ達に知ってもらいたい!! もっと学ばなければ!知ろう!と思いました。もっと聞きたかったです。</p>
	<p>KT様 Facebookで見っていたので何となく分かっていたつもりだったけど、実際に聞いてよかった。</p>

■セミナー概要

セミナー タイトル	ママ、いつまで僕たちを『社会毒』の中で育てるの？
セミナー サブ タイトル	親が変われば、子どもも変わる！
日時	2014年 6月22日 （日） 開場：13時～ セミナー：13時30分～16時50分
講師	内海 聡 先生（Tokyo DD Clinic 院長 内科医・NPO 法人薬害研究センター理事長） 山田豊文 先生（杏林予防医学研究所所長、米国公益法人ライフサイエンスアカデ ミー理事長、他）
価格	□通常価格 6,800 円（税込） ※2014年6月 1日～6月20日決済まで有効
特典	未病予防チェックシート
定員	先着 100 名
会場	【 エッサム本社ビル 3F 】 東京都千代田区神田須田町 1-26-3 TEL:03-3254-8787（平日） ●JR神田駅 東口 徒歩 3分 ●東京メトロ銀座線 神田駅 5番出口 徒歩 1分 ●東京メトロ丸の内線 淡路町駅 A2出口 徒歩 5分 ●都営新宿線 小川町駅 A2出口 徒歩 5分 ●JR秋葉原駅 電気街口 徒歩 6分 ●JR新日本橋駅 4番出口 徒歩 9分 地図： http://www.essam.co.jp/hall/access/ 注）駐車場はございません。 注） 会場は、エッサム本社ビル3Fです。 エッサム神田ホールから約2分の所です。

料金 通常価格 6,800 円(税込)	人数 名	合計金額 円(税込)
------------------------	---------	---------------

お申込者		
フリガナ ご氏名	E-mail ※鮮明にお書き下さい。 @	電話
ご住所 (〒 -)		FAX

※必ずお書き下さい。

支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込(一括払) 三菱東京 UFJ 銀行 木場深川支店 普通 0140901 口座名:ミビヨウヨボウスイシンキョウカイ ※お申込者氏名でお振込下さい。	<input type="checkbox"/> クレジットカード決済(一括払) 「PayPal」でお客様が直接行うことができます。 詳しくは http://mibyoyobou.com/s20140622 でご確認下さい。 ※お申込者のクレジットカードをご利用下さい。

※上記よりお支払い方法を選択して下さい。

電話でお申込み 03-5413-7650	FAXでお申込み 03-3699-5451	クレジットカード決済でお申込み http://mibyoyobou.com/s20140622
-------------------------	--------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

■お申込規約(必須)

- 銀行振込を選択された場合、原則、申込日より8日以内にお振込をお願い致します。お振込用紙はございませんので、直接お振込ください。協会指定の期間内にお振込いただけない場合は、参加をお断りする場合がございます。
- クレジットカード決済を選択された場合、原則、申込日より8日以内に、記載頂いたカードへ協会から課金処理をさせていただきます。
- 今回、クレジットカードの分割はございませんのでご了承ください。
- お申込日より8営業日を過ぎて、お客様のご都合によりキャンセルされる場合、所定のキャンセル料を頂きます。

2014年6月8日(日)までのキャンセル料	2014年6月9日(月)以降のキャンセル料
無料	お申込金額の100%

※お手続きの方法は、次の①～③の項目をご記入頂いた書面(メール、またはFAX)を当協会までお送り下さい。

①キャンセルの旨、②申込者フルネーム、③ご本人様名義の代金返戻口座(銀行名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義)

- 銀行振込でのお申込と返金に伴う手数料は、お客様負担とさせていただきますのでご了承ください。
- 講演会は定員になり次第×切らせて頂きますのでご了承ください。 ※全席自由席です。
- 個人情報の取り扱いについて
※個人情報保護に関しては、個人情報保護法及び関係する法令等を遵守します。個人情報を取扱う場合には、個人情報の取扱ならび保護について、第三者に損害を及ぼさないよう細心の注意を払います。またお客様からの事前の同意がない限り情報開示を行うことはありません。

■参加者へのご連絡

ご参加いただける方には、申込用紙と入金の確認後、原則、E-MAILにてご連絡いたします。

■問合せ・キャンセルご連絡先

未病予防推進協会

TEL: 03-5413-7650 [受付時間:月～金 10:00～18:00(土日祝休)]

FAX: 03-3699-5451 [受付時間:24時間受付]

E-MAIL: message@mibyoyobou.com

■協賛:株式会社 美健ガイド社 / 協賛:有限会社 イーグル / 協力:ラーニングエッジ株式会社 / 協力:一般社団法人ビジョンネット